

第7回 都子さんメモリアル

愛とヒューマンのコンサート

2007年7月22日(日) 14:00 ~ 新川文化ホール

主催：都子さんメモリアル愛とヒューマンのコンサート実行委員会

後援：富山県、魚津市、魚津市教育委員会、森のゆめ市民大学、都子基金

コンサート プログラム

第1部

ヴァイオリン独奏 アラン・ペルシオ
パガニーニアーナ(ソロ・ヴァイオリンのための) ミルシテイン 作曲

ピアノ独奏 ベッセラ・ペロフスカ
シャコンヌ(左手のためのピアノ曲) バッハ作曲 プラームス編曲

混声合唱 合唱団「SATOKO」
指揮 古川敏子 ピアノ 森栄子

あなたの心に 坂本(大山)都子 作詞 川崎祥悦 作曲
千の風になって 新井満 訳詩・作曲 大田桜子 編曲
あなたの心に 会場のみなさんといっしょに

(休憩)

第2部

ヴァイオリン独奏 アラン・ペルシオ
ヴァイオリン・ソナタ 28番 水短調 ピアノ ディアンヌ・ペルシオ
モーツァルト作曲

ピアノ独奏 ベッセラ・ペロフスカ
ピアノ・ソナタ「熱情」 ベートーベン 作曲

ヴァイオリン独奏 アラン・ペルシオ
コンソレーション(癒し) ピアノ ベッセラ・ペロフスカ
リスト 作曲
マドリガル シモネッティ 作曲
序奏とロンド・カプリチオーソ サン=サーンス 作曲

《都子基金》 民事裁判の結果オウムの破産管財人から、都子さんのご両親に支払われた分配金によって、設立された団体です。宇都宮健児・川人博の両弁護士を顧問として、都子さんの友人達によって、堤さん、都子さん夫妻が願っていたことの実現のための活動を続けています。

[曲目解説]

パガニーニアーナ (ソロ・ヴァイオリンのための) ミルシテイン作曲

作曲家パガニーニはヴァイオリンの鬼神と呼ばれ、あまりの技術の高さから「パガニーニの演奏技術は、悪魔に魂を売り渡した代償として手に入れたものだ」と噂されたという。パガニーニの楽曲は当時の作曲家に多大の影響を与え、以後多くの作曲家が、その主題による変奏曲を書いた。特に「24の奇想曲(無伴奏ヴァイオリン独奏曲)」の最終曲「主題と変奏 イ短調」は繰り返し用いられている。自らも優れたヴァイオリニストであるミルシテインが作曲した「パガニーニアーナ」もその中の一曲である。

シャコンヌ (左手のためのピアノ曲) バッハ作曲 / ブラームス編曲

バッハの作曲した「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータ」(計6曲)はヴァイオリン独奏曲として、今日では古今の名作の一つに必ず数えられる曲である。中でも「パルティータ第2番イ短調」の最終曲「シャコンヌ」は最も有名な曲であり、後世様々な曲に編曲されている。ブラームスはピアニストのクララ・シューマンが右手を怪我している時に、左手のピアノ練習用に編曲して贈った。左手だけのピアノ演奏は、日本でも最近、右手の不自由になった館野泉さんの演奏によって注目を集めている。目をつむればあたかも両手で弾いているのではないかと錯覚するその演奏は人々に感動を与えている。

序奏とロンド・カプリチオーソ サン＝サーンス作曲

ヴァイオリンという楽器の優れた表現力に大きな関心を持っていたサン＝サーンスは、サラサーテと知り合っており、ますますヴァイオリンに興味を持ち、サラサーテの名技に強く惹かれた。「序奏とロンド・カプリチオーソ」は他のヴァイオリン曲とともに、サラサーテの超絶技巧を念頭において作曲され、サラサーテに捧げられた。初演は勿論サラサーテのヴァイオリン独奏で、サン＝サーンスが管弦楽を指揮して行われた。本日の演奏は、後にビゼーがヴァイオリンとピアノのために編曲したものである。

アラン ペルシオ ALAN PERSIAAUX ヴァイオリン

- '80 パリのベルサイユ音楽院でヴァイオリン部門で金賞を授与
- '87 パリ音楽院卒業。その後ルーブル、ターコイン、ベルサイユ各音楽院で教授を歴任
パリ弦楽合奏団、フランス室内楽団、フランス室内交響楽団を経て
- '90 世界最古の歌劇場として歴史を誇るフランス国立パリオペラ座交響楽団入団
妻であるベッセラ ペロフスカとのデュオコンサートも数多く重ねている。
- '00 8月来日し大町、魚津、名立の坂本弁護士一家の慰霊地巡礼音楽の旅に妻、松本克巳(ヴァイオリン)らと共に参加している。
- '05 8月来日し、日本フィルハーモニー交響楽団の江原望(チェロ)、ジャズピアニストの長坂将志らとともに第5回都子さんメモリアルコンサートに出演。



ベッセラ ペロフスカ VESSELA PELOVSKA ピアノ

- '85 ブルガリア国立ソフィア音楽院卒業
- '90 パリヨーロッパ音楽院留学
- '91 ハエンコンクール(スペイン)2位 リールコンクール(フランス)1位
- '92 イエールコンクール(フランス) マラザデルバロコンクール(イタリア)1位
- '93 来日 松本克巳らと「生きて帰れ!坂本弁護士一家救出愛とヒューマンのコンサート」に出演
- '98 クロイツアートリオの一員としてC Z I F F R A財団より優勝冠を得る
- '99 パリオペラ座交響楽団入団
- '00 来日 坂本弁護士一家の慰霊地巡礼音楽の旅に参加
- '05 第5回都子さんメモリアルコンサートに出演。

「あなたの心に」

作詞 坂本(旧姓大山)都子
作曲 川崎祥悦

赤い毛糸に

だいだいの毛糸を 結びたい

だいだいの毛糸に

レモン色の毛糸を 結びたい

レモン色の毛糸に

空色の毛糸も 結びたい

青い空と

深い緑の森を 結びたい

結びたいんだ

このまちに生きる

ひとりひとりを

結びたいんだ

私の思いを

あなたの心に

僧ヶ岳の慰霊碑に刻まれている詩では、「青い空」深い緑」の部分省略されています。「周囲の風景と余りにもぴったり一致していて、見るたびに切なくなる」との御両親の意向により、



2006.11.4 第6回コンサート

合唱曲「あなたの心に」は第4回のメモリアルコンサートで初演されました。川崎祥悦先生が都子さんの詩に深い共感をもって作曲され、会場に駆けつけて指揮をとられました。

そのとき川崎先生は次のように語られました。

「最初に詩を読んだとき、赤やだいだいや、いろいろな色の毛糸がやたらでてきて、何だこれは?と思いました。しかし、結びたいんだ、あなたの心に、というフレーズががっつんと心に響きました。頼まれたから作った曲ではありません、作らなければならぬと思った。都子さんがたびたび傍らに現れました。彼女と対話をくりかえしながら作った曲です」。

今年も有志の合唱団「SATOKO」が心をこめて歌います。

「千の風になって」

第5回メモリアルコンサート以来、作曲者(新井満さん)編曲者(大田桜子さん)のご了承を得て「千の風になって」を混声合唱として歌っています。

詩は「作者不詳」とされていますが、原作者についてのもっとも有力な説は、2004年に98歳で亡くなった米メリーランド州ボルチモアの主婦メアリー・フライさんだとするものです。

第二次世界大戦の直前、メアリーさん宅にユダヤ系ドイツ人の若い女性マーガレット・シュワルツコフさんが寄宿していました。彼女は母親が故郷で亡くなったことを知ります。当時のドイツはナチス政権下です。帰国して墓前に詣でることもかなわず、泣き暮らしていました。そんな彼女のためにメアリーさんが手元にあった買物袋に書いて渡した詩が「千の風になって」でした。人から人へ伝わっていった際に、元の詩より4行短くなっているそうです。

都子さんの詩はどのようにして生まれたか

都子さんは1978年4月立教大学社会学部社会学科に入学しました。ご存知のように立教大学はキリスト教系の学校です。チャペルの聖職者(チャプレン)の発案で「昼は汗して働き、夜は人生を語る」機会をつくろうと「大夕張ワークキャンプ」が企画されました。都子さんはこのワークキャンプに応募し、勤労奉仕や地元の催しへの参加など、さびれゆく炭坑の町で夏をすごしました。

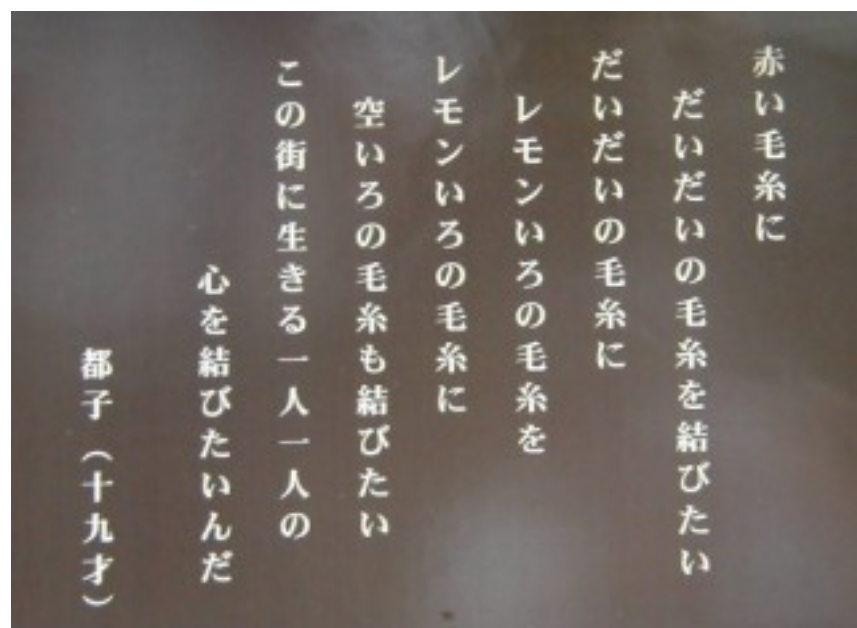
学生たちはやがて卒業し、散りぢりになっていきます。いっしょに汗を流し語り合った仲間との交流をつづけるために、都子さんたちは読書会と会報の発行を計画しました。都子さんは、その名称を「結(ゆい)」とすることを提案しました。

都子さんのノートに、「名前を『結』にしようかな・・・と考えた」という文章のあとにつづけて「赤い毛糸にだいたいいろいろの毛糸を結びたい・・・」と書かれています。

「結」とは、農村につたわる協力協同の仕組です。読書会「結」の主旨を伝えるために、虹色の毛糸に思いを托して書かれたのが「赤い毛糸に」の詩でした。

人それぞれの思い、人それぞれの生き方を尊重しあうことで人間の社会が成り立っていく。人と人が心を通わせ手を結んでいくことなしには社会は変わらない。そんな都子さんの生き方を象徴的にあらわす言葉として「赤い毛糸」の詩が慰霊碑に刻まれました。

大町の慰霊碑には 都子さんがご両親にあてた手紙の一節が、名立の慰霊碑には 堤さんが弁護士になったときに抱負を書いた一文が、それぞれ刻まれています。



オウム真理教と坂本事件

麻原彰晃（本名・松本智津夫）は1984年（昭59）、密教・ヨーガを修行し、空中浮揚など超能力を会得するとして「オウム神仙の会」を発足させました。

87年（昭62）には「オウム真理教」と改称、麻原が教祖の座に君臨。やがて「最終解脱者」と自称し、ハルマゲドン（世界最終戦争）からこの世を救うメシヤと豪語します。

89年（平1）には東京都から宗教法人に認証され、やがて山梨県上九一色村を拠点に“独立王国”を築きます。しかし、出家の際の高額のお布施や信者と家族の切り離しで被害者の会も出来ます。坂本堤弁護士が相談に応じ、教団と激しくわたり合うこととなります。

「坂本を消せ」という麻原の命令で、同年11月に坂本さん一家が非業の死を遂げますが、神奈川県警の誤った判断でオウム真理教は生き延び、V Xガスやサリンの製造に突っ走ることとなります。

やっと94年（平6）の松本サリン事件、翌年の地下鉄サリン事件によって教団の一斉捜索が行われ、オウムの犯罪の全貌があきらかになって、坂本さん一家の遺体も収容されることとなります。



オウム裁判とオウムのいま

オウムは坂本事件や地下鉄サリン事件など13の事件で、麻原ら多数の幹部が起訴され、死刑の判決を受けた者も少なくありません。

麻原は04年（平16）2月、東京地裁で死刑判決を受け、昨年6月、最高裁への特別抗告が棄却され、死刑が確定しました。

裁判の過程で、オウム教団の分裂、解体も進行中です。96年（平8）には宗教法人の解散命令が出され、破産が確定。現在は破産管財人の下で教団財産の整理、被害者への補償が行われています。

オウムは2000年（平12）に「アーレフ」と名を変え、02年1月には上祐史浩が代表に就任しました。しかし、脱麻原の上祐代表派と麻原の家族とつながる反上祐派、その中間派と3分状態。上祐派は今年に入って、「光の輪」という教団をたちあげました。

しかし、多数の信者を惹きつけ、未曾有の犯罪を犯すにいたったオウムの闇の解明は、私たちの課題として重くのしかかっていると断言するのは早いですか。